

仙台防災未来フォーラム2026

SDGs × 防災 × 杜の都シンポジウム

「仙台市SDGs未来都市計画」では、「世界に誇る『防災環境都市』」の推進をテーマに掲げています。本市の個性である環境都市を更に磨きあげ、安全・安心に市民生活や経済活動を営める、持続可能な魅力あるまちづくりをSDGsの達成を念頭に進めていくことで、世界に誇る「防災環境都市」を目指しています。

2025年8月、産学官金民が連携し、地震火災リスクの低減に資するイノベーションの創出を目的として、共創のコンソーシアム「Xross Innovation BOSAI」が開始しました。本コンソーシアムの取り組みを聞きながら、防災・減災やSDGsの達成について考えてみませんか？



SDGsとは

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された先進国を含む国際社会全体の目標であり17のゴールと169のターゲットから構成されています。「誰一人取り残さない」という理念のもと、環境、経済、社会をめぐる広範な課題に統合的に取り組むものとされています。

2026

3.14 (土)

開場 9:30

9:45

11:15

参加無料

場所 | 仙台国際センター展示棟
会場定員 | 48名(先着)

会議室3-B (仙台市青葉区青葉山無番地)

クロストーク

「地震火災の被害軽減に向けた取り組みについて」

クロス イノベーション ボウサイ Xross Innovation BOSAI 参画企業の皆様から取り組み等を紹介いただき、クロストークを実施します。

感震ブレイカーも紹介します

登壇者

クロス イノベーション ボウサイ Xross Innovation BOSAI 参画企業 (※)

イオン東北株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
アイリスオーヤマ株式会社

仙台青年会議所 理事長 伊藤 啓 氏
仙台市



※ Xross Innovation BOSAI について

産学官金民が連携し、地震火災リスクの低減に資する取り組みを推進する共創コンソーシアム。上記企業のほか、日本郵便株式会社、みやぎ生活協同組合、株式会社七十七銀行、東北大学災害科学国際研究所、株式会社ローソン、明治安田生命保険相互会社、株式会社ポラが参画。甚大な被害が想定される長町-利府線断層帯地震を念頭に、感震ブレイカーの普及や火災防止行動の市民への浸透などに取り組み、死者数の半減を目指す。詳細はHPから



● 仙台市地下鉄東西線 国際センター駅から徒歩1分
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

オンラインでも配信します (事前申込不要・視聴無料)

- YouTubeLiveによる配信です。パソコンやスマートフォンからご視聴ください。
- 配信ラグにより最大5分程度の遅れが生じる可能性があります。



ご来場される皆さまへのお願い

シンポジウムの様子を動画配信するため、当日はカメラが入り撮影を行いますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 | 仙台市まちづくり政策局政策調整課 〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
TEL: 022-214-0001 FAX: 022-214-8037 E-mail: mac001610@city.sendai.jp